

# 「れんけいレポート」

ま ち の れん けい しつ  
～地域連携室報告～

発行：河内長野市医師会地域連携室（まちのれんけい室）

令和元(2019)年9月・第47号

☆第5回「地域をみるみるコーナー」：内覧会等に参加。地域の新しい社会資源の紹介を

①「かなえるはーと」(看護小規模多機能型居宅介護・訪問看護ステーション) <上原西町 25-1>6月21日(金)訪問  
7月1日(月)オープン。7室。レスパイト施設や通いの場等としての機能発揮を謳い、小児の受入れが可能。

②「フォーユー河内長野」(住宅型有料老人ホーム) <市町 692-1>7月4日(木)訪問  
7月20日(土)オープン。40室。全館バリアフリー設計で、スタッフが充実、特に、管理栄養士が常駐。

③「あかりの家」(障害者グループホーム) <市町 765-1>7月19日(金)訪問  
5月1日(水)オープン。14室(男子寮つくし・女子寮すみれ)。入所者は若年者が多く、支援者が24時間常駐。

④水野クリニック「青春テイサースervice」(通所介護) <小山田町 677-1>7月26日(金)訪問  
8月1日(水)オープン。運動器具が充実、土曜日は一般利用可(有料)、日曜日はヨガ教室の開催など。

⑤「ソラスト河内長野」(介護付有料老人ホーム) <末広町 2-35>7月31日(水)訪問  
全室個室の56室。元「ラドンセンター」の跡地に建設され、医療連携(澤田病院等)は充実。

※他に、堺市西区の「アリオン」(特別養護老人ホーム)を8月10日(土)訪問。医療系の社会福祉法人の運営で、居室はユニット型の80室・ショートステイは20室。

☆地域における“顔の見える”専門職の多職種連携の推進のために! 顔の見える化活動

①れんけいカフェ(偶数月の第4水曜日)の第19回は8月28日(水)開催。熱中症予防のために、参加者全員に、経口補水液OS-1と塩分チャージタブレットを配布。「れんけいキッチン」の振り返り、「いきいきフェスタ」のチラシ、河内長野市「みんなのあんしん介護保険」(冊子)、特殊詐欺防止の資料等の提示、診療所・病院・施設の連携等に関する意見など。第20回は10月23日(水)、第21回は12月25日(水)、いずれも午後2時(会議)から開催予定(申込不要)。当日、何かPRしたいことがあれば、事前に地域連携室迄連絡を!

②10月23日(水)午後3時頃(れんけいカフェ終了後)には、第8回シリーズのプチれんけいカフェを不審者・特殊詐欺対応講習会として、河内長野警察署生活安全課の協力により開催予定(別紙)。内容は不審者対応のイロハ(サスマタの使い方等)、特殊詐欺の防止法など。 <於・河内長野市医師会館3階>

③第5回在宅サロン“ミニ”は、大阪府医師会救急医療週間行事の一つとして、9月29日(日)午前10時から、いきいきフェスタ会場内で開催予定(申込不要)。テーマは「いざ急変、まさかの時の〇〇〇!! ～ブルーカードと任意後見～」。 <於・河内長野市立市民交流センター(キックス)> 市民啓発に向けて

④第46回在宅サロンは10月26日(土)午後2時30分から、有効なACPを行うための制度の再認識ということで、開催予定(別紙)。テーマは「高齢者、認知症患者をめぐる法的問題 ～成年後見のススメ～」で、講師は、近畿大学医学部精神神経科学教室の花田一志先生。 <於・河内長野市医師会館3階>

⑤令和版の「かわちながの連携シート」、「かわちながの連携シート<サービス担当者会議用>」、「かわちながの主治医意見書連絡シート」は、本会ホームページからワード版がダウンロード可能。

※上記②・④に参加希望の場合は、必要事項(医療機関名・TEL・FAX・氏名・職種)を書いて、地域連携室迄FAX(54-1567)にて要申込。

ブルーカード・ニュース・れもん通信(ともに、今月発行はなし)

◇河内長野市消防本部との打合せ:8月7日(水)開催(於・河内長野市消防本部)

山上理事から、新任の挨拶があり、ブルーカードシステムの現状、PRの重要性、メディカルケアステーショ

ン(MCS)によるクラウド化の進捗状況等についての懇談があった。他に、講習会の開催要請、各種イベントの案内など。最後に、同理事から、「救急業務の効率化、負担の軽減は皆考えること。ブルーカードシステムが、それらのモデルケースになればいい。今後とも宜しくお願ひしたい」旨締めくくりの挨拶があった。

◇**藤井寺市医師会との懇談**:8月20日(火)(於・藤井寺市医師会館) **クラウド化に向けて**

メディカルケアステーション(MCS)によるクラウド化に向けた事務打合せを行い、先進のノウハウ等を種々伝授された。その他、ブルーカードシステムに関する情報交換など。

<p>&lt;ブルーカードシステムの運用状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「ブルーカード」発行:189件(再発行等含む)</li> <li>○「ブルーカード」発動:46件(うち救急隊出動32件)</li> <li>○「ブルーカード」発行時の患者平均年齢:86.3歳</li> <li>○キーパーソン:娘・嫁(48%)、息子(23%)など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「ブルーカード」発行者:登録医(医師会員)</li> <li>⇒現在登録医42名・登録医療機関35機関(うち「ブルーカード」を発行した登録医は27名)</li> <li>○連携病院は6病院、協力病院は11病院</li> <li>○本システム啓発活動(出張説明):4ヵ所</li> </ul>
---	---

☆**ブルーカードシステム・終活の啓発活動** **市民啓発に向けて**

○大矢船交流会(夕涼み会):8月9日(金)開催(於・大矢船自治会館) <高齢者の方はじめ128名の参加>

本会から、救急医療の現状、ブルーカードシステムの概要、「ブルーカード」発行の対象者等についての説明があるとともに、元気なハッピー終活のススメが強調され、「マイ・ノート」(河内長野市版エンディングノート)が提示された。他に、任意後見制度や高齢運転者問題等についてのアナウンス等があった。

☆**「終活」に関するお知らせ** ☆ ~ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の愛称は、「人生会議」に~

①(イ)「多職種のためのしゅうかつ(終活)ガイダンス ~今をよりよく、自分らしく生きる~」と、(ロ)「元気なしゅうかつ(終活)マイ・ノート ~自分のために、周りのために~」(河内長野市版エンディングノート)を刊行。今般の改元・法律改正に伴う**令和版**を刊行(7月1日)。(イ)(ロ)の令和版を希望の場合は、地域連携室迄連絡を!

②大阪府在宅医療普及促進事業(ACP等理解促進研修事業)に関する打合せは、8月6日(火)に開催。本事業の進め方について種々検討。各種研修会や相談会等を開催するにあたり、演題・趣旨を「有効なACPを行うための○○○」にするとした。他に、「認知症施策推進大綱」の内容や厚生労働省主催の「全国健康福祉祭」(ねんりんピック・60歳以上対象)の状況等について意見交換など。(於・河内長野市医師会地域連携室)

③「終活」に関する啓発活動 **ガイダンス等のPR**⇒発行の趣旨、内容等を説明!

○南河内在宅医療懇話会:8月28日(水)開催(於・南河内府民センター)

④第1回**まちのれんけい室セミナー**(個別無料相談会付)は、本会・**河内長野市民大学**くるまる塾の認定講座として、主に市民対象で、10月8日(火)午後2時から開催予定(別紙)。**市民啓発に向けて**

テーマは、「有効なACPを行うためのハッピー終活のススメ ~エンディングノートと任意後見~」で、相談会(後見・相続のことなど)も併せて実施。相談は、事前予約・一人15分を目途。当日は、新版の「マイ・ノート」(河内長野市版エンディングノート)を贈呈予定。 <於・ノバティホール>

※上記④に参加希望の場合は、**必要事項**(医療機関名・TEL・FAX・氏名・職種・相談会参加希望の場合は相談事項)を書いて、**地域連携室迄FAX(54-1567)にて要申込**。

☆**関わり事例の窓** 8: 医療介護・成年後見等で相談があれば、地域連携室迄連絡を!

○関わり事例:●50代⇒認知症の対応について教えてほしいと、7月30日(火)~8月7日(水)対応。

★専門職相談:2件・市民相談:1件。

■「バリアフリー・慢性期医療展・看護未来展・在宅医療展2020」: 来年4月16日(木)～18日(土)開催(於・インテックス大阪)  
早くも、来年の総合福祉展「バリアフリー」・超高齢社会を支える「慢性期医療展」・看護サービスの新しいステージを目指す「看護未来展」・地域包括ケアシステムにおける「在宅医療展」の出展申込みの受付が、夫々開始された。詳細は、<http://www.tvoe.co.jp/bmk>。なお、当日の入場(参加)登録は後日。

□花水木の会「令和元年記念医療講演会」: 7月11日(木)開催(於・ノバティホール)

狭間敬憲先生(大阪府南医療センター神経内科部長)から、「パーキンソン病のあれもこれもしゃべって良くする! 治療のコツはこれだ!」をテーマに、パーキンソン病の病態、診断、治療等についての講演があった。

□大阪府医師会「障害者総合支援制度と医師意見書に関する説明会」: 8月1日(木)開催(於・大阪府医師会館)

最近の制度運用動向と「医師意見書」の書き方のポイントについての講演があった。7月1日から、障害福祉サービス等(障害者総合支援法)の対象疾病が361疾病に拡大された(別紙)。

◇河内長野市市民保健部との懇談: 8月6日(火)・8日(木)・28日(水)・30日(金)。今後の展開等について。

◇河内長野市訪問看護ステーション連絡会: 8月8日(木)開催(於・河内長野市医師会地域連携室)

本会から、「れんけい推進ハンドブック」(仮称)発行の内容説明と各種イベントの案内、別紙障害福祉サービス対象疾病一覧表(厚生労働省作成)の配布など。各ステーションからは、状況報告等があり、意見交換。

◇河内長野市ケアネットワーク会議ケアマネ部会: 8月8日(木)開催(於・河内長野市役所)

本会から、各種イベントのアナウンスなど。他に、各施設等からの事業案内など。

## ☆【Topics】

○「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」: 厚生労働省主催で、スポーツや文化の交流大会を始め、健康や福祉に関するイベントを通じ、高齢者を中心とする国民の健康保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に寄与するため、昭和63(1988)年から毎年開催。文化交流大会の種目としては、囲碁、将棋、俳句の他に、健康マージャン(お金を賭けない、タバコを吸わない、お酒を飲まないの3ナイ)がある。今年は和歌山県で、11月9日(土)～12日(火)迄開催予定。

○「人口動態統計月報年計の概況」(平成30年): 厚生労働省は6月7日に発表。出生数は918,397人で過去最少、合計特殊出生率は1.42で低下、死亡数は1,362,482人で戦後最多となっている。

○「『男』悩みのホットライン」: 「男はこうあるべし。弱音を吐いてはいけない」という考えがある一方で、世の中は複雑怪奇、生き方や仕事のことなどで「相談にのってほしい」と思う男性諸氏は多いはず。毎月第1・2・3月曜日の19～21時、男性専用ホットラインは開所される(06-6945-0252)。

○「上手に医療を受けるために」: 大阪府健康医療部保健医療室医療企画課が本冊子を発行し、下記の緊急連絡先等を提示。内容としては、普段の医療のかかり方や在宅医療などが書かれている。

①救急安心センターおおさか(#7119 or 06-6582-7119) <終日>

②小児救急電話相談(#8000 or 06-6765-3650) <20時～翌8時>

③おおさか精神科救急ダイヤル(0570-01-5000) <平日:17時～翌9時、土休等:9時～翌9時>

☆河内長野市医師会地域連携室 <TEL: 54-1700 FAX: 54-1567>

(まちのれんけい室)

<メールアドレス: [chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com](mailto:chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com)>

河内長野市医師会・河内長野市民大学くろまる塾認定講座

## 第 1 回 まちのれんけい室セミナー

有効なACPを行うためのハッピー終活のススメーエンディングノートと任意後見ー

日 時：令和元年10月8日(火)午後2時～4時(予定)

場 所：ノバティホール(ノバティながの南館3階)

趣 旨：少子高齢社会の現在、多様性が進行していますが、適度な正しい情報は必要でしょう。顔を合わせ、無事を確認する機会は何度あってもいいでしょう。そんな思いを込めまして、府民の方々に新しい“通いの場”を提供したいと思い、本セミナー(相談会を含む)を創設しました。

目 的：府民のための医療介護福祉法務の啓発講座<個別無料相談会も実施>

今回のテーマ：有効なACP(アドバンス・ケア・プランニング)を行うためのハッピー終活のススメーエンディングノートと任意後見ー

構 成：<講演> 60分 <くろまる塾1単位>

1. 開会・挨拶
2. 説明(45分) ～ACP、マイ・ノート、任意後見についてなど～
3. 質疑応答(10分)
4. 閉会 etc.

<個別無料相談会> 50分 ～後見・相続のことなど～

1. 個別相談 <事前予約・一人15分を目途>

対象者：府民・専門職の皆さん

定 員：100名程度

申 込：参加希望の場合は、必要事項(医療機関名・TEL・FAX・氏名・職種・相談会参加希望の場合は相談事項)を書いて、下記迄FAX(54-1567)にて要申込

問合せ先：河内長野市医師会地域連携室

〒586-0012 河内長野市菊水町 2-13

TEL 0721-54-1700・FAX 0721-54-1567

メールアドレス：chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com

令和元年9月2日(月)

各 位

河内長野市医師会地域連携室

第8回シリーズ「pchirenkaiカフェ」(pchikafe)

不審者・特殊詐欺対応講習会の開催について (お知らせ)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今、刃物所持男の学校乱入、交番のけん銃強奪などの凶悪事件、或いは、電話や封書で相手をだまし、金銭の振り込みを要求する振り込め(特殊)詐欺などが頻発しているところであります。

そこで、今般河内長野警察署生活安全課の協力を得まして、pchikafeとして、下記の通り「不審者・特殊詐欺対応講習会」を開催することとなりました。

つきましては、下記の通り、ご案内させていただきますので、必要事項(氏名、医療機関・事業所名、資格、TEL、FAX)をご記入の上、FAXにて地域連携室迄お送り下さい(様式自由)。

記

<日 時> 10月23日(水) 午後3時頃(れんけいカフェ終了後)～(約1時間)

<場 所> 河内長野市医師会館3階会議室

<内 容> 不審者・特殊詐欺対応の講習  
●不審者対応のイロハ  
●特殊詐欺の防止法 など  
●他に、情報交換・情報提供

<対 象> 地域の専門職の方

<費 用> 費用無料

<連絡先> 河内長野市医師会地域連携室(まちなれのんけい室)

河内長野市菊水町2-13

TEL 0721-54-1700・FAX 0721-54-1567

メールアドレス chiikirenkei4@kawachinagano-ishikai.com

## 第46回「在宅サロン」開催のご案内

(一社) 河内長野市医師会 (主催)

会長 中 林 才 治

在宅医療推進事業担当

理事 澤 田 重 吾

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

超高齢多死社会を迎え、人生の最終段階における在宅医療においては、医療・ケアチームによる多職種連携や専門職のスキルアップの必要性が求められています。昨今では、身元保証や死後事務など高齢者サポートサービスにまつわる事件が多発しています。今回は、近畿大学の花田一志先生にお越しいただき、「高齢者、認知症患者をめぐる法的問題」をテーマに、高齢者支援において重要な成年後見制度等とACP(アドバンス・ケア・プランニング)について、医師の視点からのご講演を頂きます。

業務ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、多数参加頂きますようお願い申し上げます。 謹白

記

日時： 令和元年10月26日(土) 14:30～16:30

会場： 河内長野市医師会館3階

〒586-0012 大阪府河内長野市菊水町2-13 TEL: 0721-54-1550

14:30～16:00

☆特別講演 ー有効なACPを行うための制度の再認識ー

「高齢者、認知症患者をめぐる法的問題

～成年後見のススメ～」

近畿大学医学部リハビリテーション医学教室・精神神経科学教室

花 田 一 志 ( はなだ かずし ) 先生

16:00～16:30

☆質疑応答

◇対象：医療系、介護系、福祉系各専門職、行政関係者等

◇本サロンは、大阪府医師会生涯研修(2.0単位)の認定を受ける予定です。

カリキュラムコードは、5、12、13、29

◇参加ご希望の場合は、必要事項(氏名、医療機関・事業所名、資格、TEL、FAX)を書いて、地域連携室迄FAX(54-1567)にてお送りください。

本書発信元：河内長野市医師会地域連携室